

政策討論会を開催！石原たかしも登壇！

所沢市議会政策討論会が開催されました。政策討論会は各会派から選出された議員が討論者となる超党派の討論会で、今回は『**コロナ禍の子どもたち～教育と福祉の垣根を越えて～**』というテーマでした。

ゲストパネリストとして所沢高校の現役高校生や若い学童指導員の方などがコロナ禍の学校・子ども達の生活の現状などを発表し、6名の登壇議員が各調査事項から現状報告と問題提起を行いました。

私の担当はかねてから地元課題として取り組んでいる「**コロナ禍における児童虐待**」についてでした。実際に寄せられた相談の声、学校現場からの声、事件に対応した警察官の声などの実例から、社会として大人が地域の子供達を積極的に守っていき、というムーブメントづくりの必要性を議会や参加者と共有し、政策へ活かしてまいります。引き続き「**児童虐待を許さない**」という大人の社会責任のもと、**地域の方々と情報共有しながら取り組む決意**です。



所沢市議会議員

石原たかし

きちん！と

議会報告 Vol.25 2022

市議会
最年少 **33**歳!

後援会事務所 〒359-1111 所沢市緑町1-5-7-506 電話 04-2925-1155 または
連絡所 〒359-1141 所沢市小手指1-42-6-2F 070-4533-1155
URL <http://t-ishihara.jp/> または **石原 たかし** 検索 発行：石原たかし 討議資料

『トコロんおかえりQR』 がスタート

先の12月議会で予算化が議決された〔新しい高齢者見守りの仕組み〕が始まりました。

道に迷われていたり、この方大丈夫かな？というような高齢者を見かけることがあると思います。

「トコロんおかえりQR」事業は、そんなときに、持ち物に付いているQRコードシールをスマホ・ガラケーで読み込むと、ご家族のもとへ即時に連絡が届く、新しい見守りシステムです。(個人情報とは両者ともに開示されません) 認知症の方に限らず、一人で外出が心配な高齢者の方、子どものお守りとしても活用できると思います。QRコードシールは市内の**セブンイレブン各店**で購入できます。

私も祖母の杖や子どものカバンに付けてみようかと思っています。

こうした取り組みで、お年寄りや子どもへの見守りの機運を広げていきたいですね。



ところバス [西路線の増便が開始!]

令和4年4月1日から、ところバスの【**西路線**】が増便となり、コース名も『**新所沢・狭山ヶ丘コース**』へと新たに変わります。便利になったところバスをぜひご利用ください！
新たな時刻表と路線図は、市役所・各まちづくりセンターで配布しています。



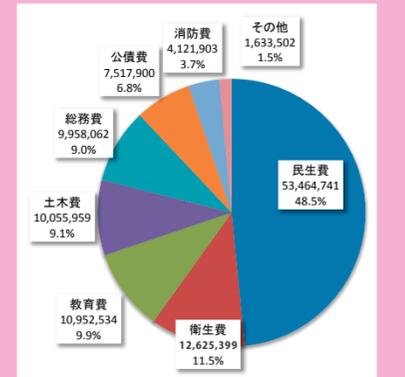
令和4年度予算が成立！『不安の解消へ、改めて現場目線を！』

所沢市議会第一回定例会にて令和4年度予算案を審議し、議決いたしました。

一般会計の予算額は約**1103億円**となっており、過去最大の予算です。今回も引き続き予算委員を務め、集中的に審議に関与しました。私からは長引く**新型コロナウイルス感染症対策**が各政策分野に与える影響や、市民サービスに密接した分野へ改めて現場目線を意識した事業が必要であることをポイントとして、質疑や議論に臨みました。

国政においてもコロナ対策の大掛かりな補正予算を組んだことが話題になりましたが、令和3年度を振り返っても**所沢市においては実に13回の補正予算**を組み、議会にて議決してきました。

コロナ禍での時々刻々とした変化に対応してきたと言えますが、今後も各政策分野において機敏な対応を主張してまいります。



令和4年度一般歳出予算分界別構成図 (単位：千円)

所沢市の将来像は？～市長施政方針から～

第一回定例会では冒頭、市長による施政方針の説明が行われます。令和4年度に実施する重点政策や所沢市の将来に係わる政策などについてビジョンを表明する場です。今回の施政方針の中で、所沢市の『中核市移行への再検証』を行うとの表明がありました。(現在、所沢市は「施行時特例市」) 「中核市」とは都市制度のなかで、政令指定都市に次ぐ自治権を持つ「市」のことです。中核市へ移行するとなれば、当然ながら**コロナ禍で再注目された保健所の設置も関連**します。『中核市への移行』は石原たかしが総務委員長時代に、総務省自治行政局を招いて議員研修を企画し、議論を喚起した政策課題です。今後の所沢市の具体的な動きを捉えてまいります。



石原たかしの目線

コロナ禍が私たちに与える影響は、生活様式への影響とともに、商業・経済への影響も顕著になってきました。親会社による**新所沢パルコ閉店の発表**に続き、セブン＆アイ・ホールディングスが傘下の百貨店「**そごう・西武**」を売却するとの報道もあり、所沢の市民生活に係わる影響も懸念されています。人口の増加や商業利便性の発展を続けてきた所沢市が経済面において地盤沈下とならないよう、行政と連携し、取るべき対策に注力します。そして今苦しい環境にある「地元のお店」を、私たち「街の人」が応援するような日常の買い物のスタイルにしてまいりましょう！



令和4年度の注目事業は裏面へ

石原たかしプロフィール

- 1988年12月7日生まれ(所沢生まれ所沢育ち)
 - 私立マルハ幼稚園卒園
 - 所沢市立**中新井小学校**(現・中央小学校)卒業
 - 所沢市立**美原中学校**卒業
 - 私立**狭山ヶ丘高等学校**卒業
 - **早稲田大学**社会科学部(政治学ゼミ)卒業
 - **飯能信用金庫**に勤務(一般のご家庭や中小企業を担当)
 - 所沢の未来に責任を果たすため立候補を決意—
 - 2015年4月 所沢市議会議員選挙にて初当選(最年少！)
 - 2019年4月 所沢市議会議員選挙にて2期目の当選(最年少！)
- 夫婦共働き、二児のパパとして奮闘中です！**



自閉症啓発デーに開催されたチャリティイベントに参加。互いに理解のある社会づくりを！

令和4年度実施予定の主な事業のポイント

防災

【今年も防災行政無線の数を増やします！】《防災行政無線整備事業》

近年相次いだ台風や豪雨災害で放送が聞き取れない事態が生じたため、防災行政無線を増設しています。令和4年度は3機を新設する予定です。(弥生町・本郷・松が丘)



【所沢市の防災計画を全面改定します！】《所沢市地域防災計画改定事業》

全国的に自然災害が頻発化・激甚化しているなかで、災害発生時により実効性を高め、わかりやすい計画とするために全面リニューアルをします。

行政改革

【オンラインで行政手続きができるようにします！】《行政手続きのオンライン化推進事業》

子育て・介護の主要手続きについて、マイナンバーカードを利用してオンライン上で申請手続きを行えるようにします。子育て中・介護中の方にとって窓口で待つ時間を減らし、時間短縮となるよう利便性の向上を図ります。(令和4年度10月頃予定)



地域

【各地の公民館の設備を改善します！】《公民館施設整備事業ほか》



コロナ禍でも地域の活動が停滞しないよう、公民館の設備も改修を行っていきます。各地の公民館により特色は様々ですが、屋上太陽光パネル設置・エレベーター設置化・防災倉庫設置・照明のLED化・空調整備の改修などを行い各地の公民館で、地域づくりや社会教育の活動の支援につなげていきます。

子育て

【子どもの歯の健康を守ります！】《3歳児フッ化物塗布委託事業》

すべての3歳児健康診査を受診した子どもへ、歯科医院でフッ化物塗布できる受診券を渡し、成長期の虫歯予防につなげていきます。



【産後のママと赤ちゃんの回復ケアを充実させます！】《産後ケア事業[デイサービス型]》

現在の産後ケア事業(宿泊型)に加え、産後のママの身体的・心理的な回復を図るためにデイサービス型の産後ケアも始まります。(出産後1年までが対象)

【産後のママの健康診査の費用を補助します！】《産婦健康診査助成事業》

出産後1か月程度の産後間もない時期にきちんと産後の健康診査を受診することが重要となっています。産後の健康診査の費用を助成(5000円上限)することで、産後の初期段階の健康支援から産後うつ予防などへの支援につなげていくものです。



教育

【学校体育館のトイレも洋式化していきます！】《学校トイレ改修事業(屋内運動場)》



現在、小・中学校の校舎内のトイレの洋式化を進めていますが、これに加えて、災害時に避難所として指定されている小・中学校の体育館内のトイレを洋式化します。令和4年度に小学校8校、中学校4校を実施します。

【放課後の学童クラブを小学校の教室内で開きます！】《児童クラブ施設整備事業》

放課後の学童クラブは、狭い施設が多く、利用する子ども達の人数も増加していることから、近年、小学校内の空き教室を改装して学童の運営を行い、質の向上や定員の拡大を進めています。令和4年度は4校の改装を行い、合計160名の定員拡大に取り組みます。



交通

【ところバス・ワゴンの改善をすすめます！】《ところワゴン実証運行事業》



前回の議会報告にて、『新所沢駅西口⇄小手指駅北口』間の時刻表が改善・増便となるお知らせをしましたが、加えて令和4年度は、「ところワゴン」の実証運行の開始を柳瀬地区、停留所の設置を富岡地区で進め、所沢市全体の公共交通の改善を進めていきます。

医療

【市民医療センターの将来計画をつくりまします！】《再整備基本計画・経営強化プラン策定事業》

昭和51年の開設から45年が経過した市民医療センターの今後の建て替え等の基本計画を策定するものです。合わせて、コロナ禍で重要化している病院事業のために経営強化プランも策定します。



【子ども医療・ひとり親医療・重度心身障害児医療の負担軽減へ！】《現物支給範囲拡大事業》

現在所沢市では、子ども・ひとり親・重度心身障害児の方が市内の病院に係る際には、窓口支払いが必要ありませんが、これを市外(埼玉県内)の医療機関へも拡大します。(令和4年10月頃から)

選挙

【期日前投票所の設置を具体的に進めます！】《選挙執行事業》



台風の接近予報や、コロナ禍における密回避のために、市役所に置かれる期日前投票所が近年はずっと混雑し、待ち時間が長時間化しています。この対策のため、期日前投票所の増設に動くという発表がありました。長らく時間はかかりましたが、大きな前進と考えます。

議会

【議会中継に字幕。情報格差をなくしていきます！】《市議会インターネット中継事業》

市議会本会議のインターネットのライブ中継画面を視聴する際に、AIによる音声認識を活用したリアルタイム字幕を自動的に表示する機能を導入します。ハンディキャップのある方へもわかりやすい情報発信にしていきます。



市議会の動き // ロシア連邦によるウクライナ侵攻へ抗議する決議をしました！



所沢市議会は定例会会期中の3月2日、『ロシア連邦によるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議』を決議いたしました。国会での決議も注目されていましたが、所沢市議会の場合は全会一致での決議となりました。議会運営委員長として登壇し、この決議を読み上げる役目を務めました。異例の事態に今までにはない思いがこみ上げました。世界各国、日本各地で同様の意思表示が続いています。

現在の日本を取り巻く情勢としても、安全保障上の脅威が存在しています。改めて、日本も国防・安全保障のあり方を広く国民皆で考えていかなければなりません。折しも、テロや武力攻撃事態などを想定した対応計画である『所沢市国民保護計画』が本年2月に改定されたばかりです。これらを踏まえて、石原たかしからは、きちんと実効性のある危機対応となるよう議会の審議で要望をいたしました。

